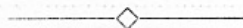


目 次



国内研究の部

昭和初年の文学と思想	中山和子	1
余技としての詩——釈迢空・折口信夫研究——	奈良橋善司	11
伝統と近代性の対立——M. R. アーナンドの『大きな心』をめぐる 一考察	山本恒	21

共同研究の部

森鷗外——人と文学のふるさと——	大島田人	他1名	31
エリザベス朝文学の研究	由井武夫	他2名	32
文学の中の現実を超えるもの	三浦清宏	他1名	34
東西文化の交流	野口忠	他5名	36
フランス文学に於けるレアリズムの意義——赤ずきん譚論	田島宏	他2名	38
テニスに関する指導法(そのⅢ)	平川信夫	他7名	40
スポーツ動作のバイオメカニクスの研究	寺島善一	他1名	42
レスリング選手の換気応答に関する研究——HRよりみたレス リング選手のAT	笠原茂	他3名	43
中高年者の健康と身体活動に関する研究(5)	黒田信寛	他1名	46

個人研究の部

其角作品研究	今泉準一	49
新浪漫主義文学の研究——初山庭後の「遅日」	坂上博一	50
明治社会主義と文学の相関	吉田悦志	50
近松を中心とする近世演劇の研究	原道生	51
近つ飛鳥と遠つ飛鳥の古蹟調査	大久間喜一郎	52
連歌、俳諧の研究	野毛孝彦	53
中国語文法の研究	相原茂	54
米豪比較研究(文化エトス面から)	越智道雄	55
1800—1864年におけるイギリスの Public School	杉恵悖宏	56
比較戦後論	入江隆則	57
オーストラリアの言葉と文化——ネッド・ケリー——	丸山孝男	57
アメリカ文学とニューモア	池内正直	58
ノースロップ・フライの諸問題	結城英雄	59
ハーマン・メルヴィルの『クラレル』	須山静夫	60
アメリカ英語とカナダ英語の語彙研究	堀内克明	61
現代英詩研究——Tom Paulin について——	羽矢謙	63
アメリカ文学における黒人文学の位置(IX)	関口功	64
イギリス民衆文芸研究	岡崎康一	65
十九世紀イギリス小説	増田秀男	66
マーク・トウェイン再発見	亀山照夫	67

メルヴィル研究	牧野有通	69
口誦文芸の研究——『桃太郎』——	立野正裕	70
19世紀アメリカ小説：「アルンハイムの地所」	大崎ふみ子	72
現代アメリカ黒人文学の研究	浜本武雄	73
John Steinbeck の研究	井上謙治	74
芸術における奥行について	近藤正毅	75
現代ドイツ小説論	遠山義孝	76
ロンサールの「詩法」研究	高田勇	77
ヴィクトール・ユゴーとキリスト教	渡辺誠一	78
フルーリ戯曲集の「ゲトロンの子」について	山内登美雄	79
現代演劇の形成における美術家の役割	佐藤正紀	80
徂修寺文書の研究——寺領争論について——	圭室文雄	81
昭和恐慌期の農業および農政	海野福寿	83
中世領主制の研究	福田栄次郎	85
明治政党成立史の研究	渡辺隆喜	86
日本近世の村における「争論」の研究	門前博之	87
中国古代の編戸制と身分制	堀敏一	88
僭主ペインストラトスの国外亡命と北ギリシャ	馬場恵二	89
世紀転換期のアメリカ企業の対外進出	林義勝	90
東京の地域構造に関する研究	江波戸昭	91
東北地方の山地地形に関する研究	小疇尚	92
農村工業の諸類型——「一村一品運動」の意義	長岡顕	93
房総・三浦半島における新生代の編年学的研究	杉原重夫	94
独占的生命保険資本の形成と地域編成の組織化・集約化	藤田直晴	95
現代沖縄社会における先祖祭祀の変容	孝本貢	96
初期社会主義研究	山泉進	97
都市とコスモロジー	市川浩	98
16世紀フランドル芸術における月暦表現の伝統	森洋子	98
明治社会教育思想の研究——井上円了を中心に(2)——	北田耕也	100
女子中高生の非行化傾向についての調査研究	岸本弘	101
運動選手のトレーニングと質量について	原田二	102
近代日本演劇史研究	菅井幸雄	103